

第3回 演劇等ワークショップ

11月11日(火)・12日(水)に、文学座から講師を招いて、演劇等ワークショップを行いました。第1回・第2回で学んだ「イマジネーション力」「コミュニケーション力」「表現力」が大切であるということを復習し、特に日常生活でも必要な「コミュニケーション力」を高めるためのシアターゲームを行いました。



【生徒の感想】

今回の演劇ワークショップでは、ジェスチャーゲームや気配切り、たこハを楽しく行いました。ジェスチャーゲームは自分の予想で表現することが難しく、最初と最後で全く違う答えになっていました。また、大きく体で表現することは難しく、人によって感じ方が違うと思いました。気配切りでは、目隠しをして、鈴の音と新聞刀が目の前で風を切る感覚で場所を把握し、相手の胴体を狙うという難しいゲームでした。たこハでも、前よりもうまくなっていて自分もびっくりしました。

最後の『走れメロス』の台本の読み合わせはとても迫力があり、物語の中に引き込まれる感覚がしました。

3回の演劇ワークショップを通して、必要なことはイマジネーション・コミュニケーション・表現力であるということが身に染みました。本当に3回ともとても楽しかったです。ありがとうございました。

